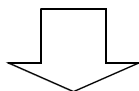


平成31年度 学校経営方針

赤穂市立有年小学校

I 学校経営の基本理念

人権尊重の精神を基盤として、変化の激しい時代を生きる力(確かな学力・豊かな心・健やかな体)をすべての児童に培い、保護者や地域から信頼され愛される学校経営を行う。



- 1 知徳体の調和のとれた「生きる力」の育成と自尊感情の高揚
- 2 基礎・基本の確実な定着と、達成感のある学習指導の充実
- 3 児童の内面への共感的理解に基づく生徒指導の充実
- 4 児童と向き合う時間を確保する業務改善
- 5 児童が安心して安全に生活できる校内環境の整備
- 6 気持ちのよい挨拶をはじめとする凡事徹底による基本的生活習慣の確立
- 7 地域との信頼関係を基盤に据えた「地域とともにある学校」の充実

II 学校教育目標

ふるさとを愛し、夢をもって進んで学ぶ児童の育成
～自ら考え、行動できる子～

III めざす児童像・教師像・学校像

- 1 めざす児童像 ～夢をもち、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を身に付けた児童
 - 自ら学び、ともに考えみがき合う子
 - 仲良く、ともに助け合う子
 - 強い意志とたくましい体でともに鍛え合う子
- 2 めざす教師像 ～子供の瞳の輝きを求めて、実践的指導力の向上に努める教師
 - 自ら学び続ける教師
 - 得意分野をもつ教師
 - 実践的指導力を高め、児童・保護者・地域の信託に応える教師
- 3 めざす学校像 ～認める言葉・ほめる言葉があふれる学校
 - 一人一人のよさを引き出し、個性を伸ばす学校
 - 凡事徹底（挨拶・掃除・廊下・履き物）ができる学校
 - 安全で安心な、地域から愛される学校

IV 重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の充実を図る。
- 2 ユニバーサルデザインを取り入れた教室環境整備や「有年小スタンダード」の授業づくりを通して、すべての児童が「わかる授業」の充実を図る。
- 3 教科等横断的な視点で教育内容を組織的に配列し、PDCAサイクルを通したカリキュラムマネジメントを推進する。
- 4 家庭と連携し、自主的に学習に取り組む学習習慣の育成を図る。
- 5 人権尊重の精神を育み、お互いを尊重し合う人権教育を推進するとともに、全教育活動を通して自己有用感や達成感を味わわせ、自尊感情を培う。
- 6 特別支援教育コーディネーターを中心として、ニーズに応じた合理的配慮の提供や個別の指導計画および教育支援計画の活用を進め、児童一人一人に対する校内支援体制の充実を図る。
- 7 家庭・関係機関と連携した体系的な情報教育を通し、スマートフォンやSNS等の正しい活用をはじめとした情報活用能力を育成する。
- 8 年間指導計画に基づいて主体的に体力向上を図る態度を育成するとともに、切磋琢磨を通して体力・運動能力の向上を図る。
- 9 地域に伝わる伝統文化を教育課程に位置づけた学習を充実させ、全県に発信する。
(兵庫県伝統文化の学びの充実事業指定校)
- 10 「地域とともにある学校」として、地域住民の参画を通して学校規模の良さを生かした教育を推進する。(赤穂市コミュニティ・スクール指定校)

V 校 訓

ほがらか はつらつ すこやか

1 ほがらか：「確かな学力」を育む

(1) 主体的・対話的で深い学びを保障する授業づくり

- * 児童のつまずきの解消や系統性を重視した指導
- * 児童が応答し合い、考えを深め合う授業
- * 1時間の中に「めあて」と「ふりかえり」を配置し、児童が見通しをもって主体的に学習する授業
- * 兵庫型教科担任制の充実

(2) 確かな学力の定着

- * 自主学習の習慣化
- * 個に応じたノート指導による、学習内容をわかりやすく整理する力の育成
- * 学習タイム（漢字・計算・読書）等を通した、反復・補充学習の充実
- * 読書活動の日常化
- * 新聞を取り入れた教育活動（NIE）の推進

(3) 特別支援教育の充実

- * 校内委員会の定例開催による情報共有と指導の充実
- * コーディネーターと担任が連携した児童支援
- * アセスメントにもとづいた指導の手立てや合理的配慮の研究
- * 関係機関との連携、支援体制の確立
- * 児童の特性に即した就学指導・進学指導

(4) ICTを活用した授業改善

- * ICT機器を活用した授業力向上
- * 児童の情報活用能力の向上

2 はつらつ：「豊かな心」を育む

(1) 道徳教育の充実

- * 他者や自己との「対話」による道徳の授業
- * 家庭・地域への道徳科の授業公開
- * 年間指導計画に基づいた道徳科の授業
- * 教育活動の全領域を通した道徳的実践力の涵養

(2) 人権教育の充実

- * いじめやインターネットによる人権侵害等、今日的人権課題への取組
- * 児童が安心できる心の居場所づくりと、お互いを尊重し合う心の育成
- * 全ての児童が「わかる・できる」実感を味わう授業づくり

(3) いじめ・不登校問題への積極的な対応

- * いじめ対応マニュアル改訂版（平成29年度版）に基づいたいじめの積極的認知
- * 平素の児童観察や月1回のアンケート
- * 未然防止・早期発見・早期対応にむけた組織的対応の充実
- * 配慮を要する児童の実態把握と心に寄り添う支援の充実

(4) 開発的生徒指導の充実

- * 問題状況を予測し先手を打つ指導
- * カウンセリングマインドによる児童理解と対応力の向上

3 すこやか：「健やかな体」を育む

(1) 体育・保健学習の改善・充実

- * 性の不一致やLGBTに関する指導の推進
- * 県作成「3分間でわかる小学校体育授業動画」等を活用した指導の改善
- * 「体育のあゆみ」や体力テストの結果を踏まえた体育学習の改善
- * 年間を通した業間マラソンや業間運動による体力づくりへの意欲向上

(2) 運動習慣の定着を図るための指導の創意工夫及び改善

- * 2020東京五輪を視野に入れた取組の推進
- * 外遊びや異年齢集団での遊び（有年っ子タイム）の奨励
- * 業間や昼休み運動の充実

(3) 家庭と連携した生活習慣の改善と確立

- * テレビ、ゲーム、インターネット等に関する家庭のルール作りの推進
- * 食育の充実
- * 「早寝・早起き・朝ごはん」による生活習慣の定着

(4) 健康・安全面の充実

- * 十分な安全指導・安全配慮によるけがの未然防止
- * う歯などの要治療者の治療率向上
- * 食物アレルギー等への適切な対応
- * 教育相談体制の充実

VI 信頼される学校づくりに向けて

1 安全・安心な環境

(1) 危機管理体制の確立

＊危機管理マニュアルに即した安全点検の実施

＊教職員の危機管理意識の向上

＊不審者等侵入の防止対策の徹底

(2) 学校環境の整備

＊履き物がそろそろ気持ちの良い玄関

＊花や観葉植物があり、整理整頓が行き届いた心安らぐ学習環境

＊毎月1回以上の安全点検と迅速で適切な対処

＊PTA等の協力を得た校内美化活動の実施

(3) 言語環境・掲示物の整備

＊内容を吟味した適切な校内放送による落ち着いた環境の充実

＊掲示物の効果的な貼り替えによる教育環境の活性化

(4) 心の教育としての校内美化活動

＊ゴミや汚れに気づき、進んで行動する「無言清掃」の充実

＊美しいふるさとの景観の一部としての有年小学校

2 学校組織力の充実

(1) 教師力の向上

＊OJTを通し、関わり合ってともに学び合う職場文化の醸成

＊自主的な研修による専門性の向上と得意分野づくり

(2) 教職員の協働体制の確立

＊学校教育目標の具現化に向けた共通理解と実践化

＊報告・連絡・相談の徹底と記録の習慣化

＊地域や保護者からの声に対する素早いレスポンスと対応の「見える」化

(3) 学校評価の改善・充実

＊学校自己評価・学校関係者評価の実施および公表

＊学校評価の結果にもとづく教育活動の改善

(4) 学校業務改善と効率化

＊業務改善による「子どもと向き合う時間」の確保

＊記録簿記入による勤務時間の自己管理を通じたメリハリのある勤務

＊ワーク・ライフ・バランスのとれた充実した生活

＊定時退勤日の完全実施

＊校務支援ソフトの効果的活用

(5) 職場環境の維持・向上

＊互いの意思疎通が円滑に図れる同僚性の醸成

＊教職員のメンタルヘルスの維持・向上

＊ハラスメント防止の徹底

3 課題教育の充実

(1) グローバル化に対応した教育の充実

＊専科指導による英語教育（外国語科・外国語活動）の充実

＊ALTと連携した英語によるコミュニケーション能力の育成

＊アトマイル国際交流事業を通じた多文化共生教育の推進

＊地域や我が国の伝統文化に親しむ体験学習の充実

(2) 理数教育の充実

＊兵庫型教科担任制を活用した複数指導による理科教育の充実

＊理科・算数に対する興味・関心・学習意欲を高めるための指導の工夫

＊観察・実験や数学的活動に関する指導力向上

(3) 情報教育の充実

＊プログラミング的思考を育成する学習活動の計画的実施

＊ICT活用及び情報モラルに関する指導の充実

*新聞を活用した教育（NIE）の推進

(4) 福祉教育の充実

- *PTAと連携した親子福祉体験学習の充実
- *地域の高齢者等との交流活動の充実

(5) 環境教育の充実

- *地域人材を生かした西有年共有林での里山体験・長谷川での環境学習等の充実
- *身近な環境問題への取組の充実

(6) ふるさと意識を醸成する教育

- *豊かな自然と歴史・伝統に満ちたふるさと有年への認識を深める職員研修
- *地域と連携し、郷土愛を育む「ふるさと有年」の学習
- *地域の民話や有年っ子音頭の継承
- *稲作文化に根ざす地域の伝統文化の学習と発信

(7) 防災教育の充実

- *地域と連携し、過去の水害の教訓を生かし次の災害に備える防災学習の充実
- *赤穂防災士の会と連携し、震災の教訓を生かした防災学習の充実
- *防災教育副読本「明日に生きる」を活用した実践的な防災教育の実施

(8) キャリア教育の充実

- *他者とのコミュニケーション能力の向上を図る。
- *発達段階に応じた基礎的・汎用的能力の育成
- *多様な体験活動を通した、社会と自分との関わりの認識深化
- *キャリアノートやキャリア教育指導資料等の積極的な活用と評価
- *課題に適切に対応できる能力の向上を図る。

(9) 特別支援教育の充実

- *発達障害に関する指導力の向上
- *個別の指導計画を活用した通常学級における特別支援教育の充実
- *ユニバーサルデザインを取り入れた教室環境の整備

4 P D C Aサイクルを通して改善に努め、地域に信頼され愛される学校

(1) コミュニティ・スクールとして「地域とともにある学校」

- *学校運営協議会による学校運営への参画
- *地域人材を生かした学校応援団的組織への取組
- *学校関係者評価による意見の聴取と改善

(2) 積極的な情報発信

- *学校だより・学年だより・学校ホームページ等による積極的な情報発信
- *オープンスクールによる地域への学校公開

(3) 地域関係機関との連携

- *まちづくり推進協議会主催行事への積極的参加
- *スポーツクラブ21有年との連携
- *スポーツ少年団活動の奨励